

## フォーラム 2019 in 東京「深刻化する詐欺被害『大丈夫!』は、だいじょうぶ?」開催要領

### 1. 目的

近年深刻化する特殊詐欺被害や高齢消費者被害防止のためには、詐欺被害の現状を踏まえた産・官・学による幅広い取り組みが必要です。私たちは国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の採択プロジェクトとして詐欺抵抗力判定アプリの開発などに取り組んできました。本フォーラムではアプリの実演などを通して詐欺対策に関する情報提供を行うと共に、アプリの判定結果に基づく新しい詐欺防止策の構築のために関係者が集まり今後の活動について協議をします。皆様のご参加をお待ちしております。

### 2. 日時

令和元年 11 月 6 日（水）午後 1 時～午後 5 時 15 分

### 3. 会場

グランドアーク半蔵門（東京都千代田区隼町 1 番 1 号） 華（3 階）

### 4. 内容

- ◇ 13:00～13:05 挨拶 プロジェクト研究代表者 渡部諭（秋田県立大学教授）
- ◇ 13:05～14:05 基調講演  
演題 「効果的な特殊詐欺対策：人間心理の落とし穴から考える」  
島田貴仁氏（警察庁科学警察研究所 犯罪行動科学部 犯罪予防研究室長）
- ◇ 14:05～14:30 活動概要 澁谷泰秀（青森大学副学長）
  
- 14:30～14:45 コーヒーブレイク
  
- ◇ 14:45～15:15 「東京都内における特殊詐欺の現状と防犯対策」  
警視庁犯罪抑止対策本部 管理官 濱田勝行氏
- ◇ 15:15～15:45 「東京都における特殊詐欺の被害防止対策」  
東京都都民安全推進本部総合推進部 治安対策課課長 西川秀樹氏
- ◇ 15:45～16:15 「世田谷区における特殊詐欺の現状と対策について」  
世田谷区危機管理室地域生活安全課課長 吉田忠博氏
- ◇ 16:15～16:35 青森実装フィールドの活動 澁谷泰秀（青森大学副学長）
- ◇ 16:35～17:15 詐欺抵抗力判定アプリの実演 森俊明（リバティイノベーション社長）  
講評 山田肇氏（RISTEX 「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」領域総括）

### 5. 参加費 無料

### 6. 定員 100名

### 7. 主催

科学技術振興機構 RISTEX プロジェクト「高齢者の詐欺被害を防ぐしなやかな地域連携モデルの研究開発」

### 8. 後援

金融庁、国民生活センター、東京都都民安全推進本部、警視庁犯罪抑止対策本部、警察政策学会市民生活と地域の安全創造研究部会、日本市民安全学会、秋田県立大学

### 9. お問い合わせ先 秋田県立大学 渡部諭研究室（担当：鈴木） ☎018-872-1553

## グランドアーク半蔵門

東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口より：徒歩2分

東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」6番出口より：徒歩3分

(6番出口は地上までエスカレーターとエレベーターが通じています)

### ホテルグランドアーク半蔵門周辺拡大図



■お車でお越しの方は、矢印にそってお進みください。

「麹町」1番出口より：徒歩7分

東京メトロ有楽町線